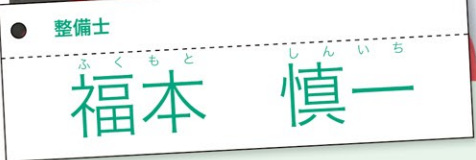


いらっしい、大阪消防です!

筒井 啓介さんからの紹介 『 福本 慎一さんを訪ねて 』



家業を継ぐと決めて

高校卒業後、専門学校に2年間通って整備士の資格を取り、三菱自動車のディーラーで2年6カ月修業をしました。23歳で父が経営する整備会社に戻って今年で20年になりました。内田商会は大正時代に自転車屋として創業。詳しい事は

プロフィール

昭和49年12月19日生
まだ42歳!
河南町で生まれ河南町で育つ
だんじり祭りが好きなおっさん



判りませんが100年くらい前の事です。昭和に時代が変わってバイク屋となり、自動車整備も手掛けるようになって、現在に続いていきます。初代と2代目は内田さんだったのですが後継ぎがいなかったため父が跡を継ぐ事になり、南河内では名の通っている内田商会の屋号を残す事にしました。

地元密着のスタイルで

私が戻って来た時は、創業当時の富田林市寺内町で営業していました。私で4代目になります。今年70歳になる父と20年やっていきますが、親子ですから喧嘩も多いです。寺内町から現在の河南町に移転する時は不安でしたが、富田林のお客さんも当時のままなのでホッとしています。

先程もいいたましたが先代とは葛藤が多く、一番身近なライバルですね。(笑う)、日曜日は休日なんです。何れも予定がないければ店を開けています。今日、休みやな」と顧客から電話があ

ると、「店に居ます」。これから行ってもかまわへんか?」「どうぞ、居ります」となります。

これが日常で、ディーラーと違う所の地域密着型だと思っております。元日でも電話は掛かって来ます。「車の中にキー入れたままロックしてん」、「お酒飲んだので、夕方まで待つて欲しい……」。夜に電話があつて、自転車にジャッキを積んで走った事もありません。

今は携帯があるので何処にいても掛かってきますから、家族で出掛けていても家族を残して帰って来る事もあります。ご覧になって判るように農家さんが多い所ですから、農機